

20周年記念式典

まだまだ高い気温の日が続いておりますが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。7月1日で三納の里が創立20周年を迎え、それを記念し7月1日に創立記念式典を開催いたしました。

相澤潔会長の講話から始まり、10年勤続者1名・20年勤続者13名の表彰が行われました。表彰の際には、会長より職員一人一人に日頃の感謝の気持ちや激励の言葉をかけながら、賞状を授与されました。

また、三納の里職員より相澤潔会長へ記念品の盾と職員からの寄せ書きの贈呈を行いました。

さらに、相澤茂理事長より特定技能のネパールの方々へ、日本とアジアの友好、三納の里の幸運と成功、また困難や障害を乗り越えることを祈念して、ヒन्दウー教の神様の「ガネーシャ」の絵を贈呈されました。

これまで支えてくださった皆様への感謝を忘れず、これからも入居者の皆様が充実した毎日を過ごせるよう、スタッフ一同 努力を重ねてまいりますので今後ともどうぞよろしくお願いたします。



職員紹介

職種：看護職

氏名：伊藤 美代

💡：若い皆さんに助けをもらいながら、入居者の方々の看護をしています。年齢と共に体力の維持が難しいですね。よく食べよく眠り、少し運動を頑張ります。

好きなこと：料理（特にカレー作りが好きです）



職種：介護職(虹の街)

氏名：井上 雄一

💡：三納の里に入職して約3年になります。毎日一人でも多くの入居者様を笑顔にすることを目標に介護をしています。

好きな言葉：入居者様からの「ありがとうございます」

趣味：子供と遊ぶこと・車やバイクでのドライブ



七夕の特別メニューでにっこり

7月7日は七夕ということで、施設の正面玄関やユニットの入り口に笹の葉を飾り、入居者の皆様に願い事を書いていただきました。

また、昼食では「七夕そうめん・星のコロッケ・お星さまゼリー」を食べました！七夕そうめんにも星の形をしたニンジンが入っていて、たくさんのお星さまに皆様目がキラキラしていらっしゃいました😊

～お品書き～

- ・七夕そうめん
- ・星のコロッケ
- ・七夕ゼリー









互親組の迫力に圧倒！！

7月16日に互親組の太鼓台が三納の里に来られました！20名程の入居者様が正面玄関でお出迎えしました～皆さまラッパの音が聞こえると「お～来たが～」と手を叩きながら笑顔で太鼓台を眺められておられました。中には、「自分も昔、太鼓台に乗りよったとよ」と話されながら感極まり涙を流される方もいらっしゃいました。夏の訪れを感じることのできる貴重な時間になりました！







この広報誌以外にも三納の里のホームページのブログ・Instagram・Facebookでも日常の様子を紹介しているので、ぜひ見ていただくと嬉しいです。

QRコードからホームページ・インスタ・Facebookにお入り頂けます。

三納の里 検索

URL: <https://sanseikai-sw.jp/>



sanseikai2311



SANSEIKAI_2311



ホームページ